

平成29年度 会計課 の重点課題

会計管理者名 篠原 隆

<全体方針>

公金を預かる部署として、公金収納から公金管理、支払審査、決算調整などの会計事務の適正で効率的な会計事務の推進に取り組んでいきます。

平成29年度 各課の重点的取組

最終評価

課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	評価 (進捗結果)	所見
<b>会計課</b> (水道部水道経営課、ボートレース事業局経営課)	<b>★公金の保護対策と安全性を重視しつつ、確実かつ有利な資金運用に努める。</b>	<b>●マイナス金利の影響を注視しながら、最適な金融商品及び期間を見極めて運用を行う。</b> <b>●金融機関等の財務状況（自己資本比率及び金融再生法開示債権の保全状況）を定期的に確認する。</b>	○基金運用利子について、予算額6,604,000円以上の実績を確保する。	B	本年度決算見込みの利子は、10,992,225円で、目標値の10,200千円を達成した。 ※平成28年度決算額 24,876千円
	<b>★市民の信頼に答える会計事務を推進するために、審査事務の確実な執行及び業務の改善に努めて、ワークライフバランスを推進する。</b>	<b>●支出額の誤り、債権者間違いなどの過誤払いをなくする。</b> <b>●職員相互の協力体制を確保しながら、業務の改善を図りつつ休暇が取得しやすい環境を作り、ワークライフバランスを実現する。</b>	過誤払いの件数を0件とする。	C	2月末現在 過誤払い1件 ※平成28年度3件発生 支出額の誤りによる過払いが1件発生した。発生件数は、平成28年度より減少したが、更なる審査事務の確実な執行に努めていきたい。